

峡東圏域サービス事業所連絡会(児童部門) 事業所向け 自己評価表(平成29年度版)

参考⇒放課後等デイサービスガイドライン「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」

事業所名 (社会福祉法人ぶどうの里 石和授産園)

記入者氏名 (藤巻 勇二)

評価期間 (H29年 12月 1日 ~ 12月 29日)

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか		○		スペース的には不十分のため、個々の課題に合わせて仕切りを用いたり、活動内容に応じて調理室を含め事業所全体の施設を活用している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			個々の課題に応じて、常に情報の共有を図りながら日々の支援に繋げている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケートを含め、送迎時等に保護者の意向を把握するようにし業務に活かすことに努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	今年度中に法人ホームページにて、公表する予定である。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後行う方向で検討していく。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		外部研修会にも積極的に参加していただいているが、時間的制約もあり現状においては不十分といえる。

	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			卒業後を見据えた支援を心がけているため、どちらか一方に偏らないように適宜組み合わせている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		相談支援事業所のモニタリングに合わせて行うようにしている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		基本的には沿っているが、当デイのコンセプトと個々の課題やニーズに合わせて行っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画し	○			

	ているか				
㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		比較的情報共有は行えているが、十分とは言えない。今後更に深めていくため、新年度に向けての当事業所の課題の一つといえる。
㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	受け入れ体制が取れていないため、実績なし。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			○	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供等しているか	○			必要に応じ、適宜行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			様々な機会を通して、共通理解ができるように努めている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		

	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		今年度より、保護者参加型イベントを行っている。今年度も継続していく。
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			放課後等デイ便りを毎月発行している。
	㉕	個人情報に十分注意している	○			
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今後の課題として検討していく。
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		法人マニュアルに準拠。今後、放課後等デイサービス独自のマニュアルを作成していく予定。
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現状においては、対応利用者はいない。
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		現状においては、対応利用者はいない。
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービス あくしゅ

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今回、初めて試みる為、結果を真摯に受け止め改善に繋げていきたい。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	新年度から公開していく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			太田のステージ評価を使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>		今までは利用児の特性を考慮して安全や精神安定の為に固定化してきたがH30年度からは柔軟なプログラムを視野に入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		・出来る時と出来ない時はあるが話すようにしている。 ・送迎や退勤時間によりできない場合がある
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	対象となる児童はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	求められる事が無かったのでしてこなかったが、必要性は感じている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	自立支援協議会の学習会に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時に保護者に伝えている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・児童部の保護者会はない ・今後必要か保護者様にも意見を聞き検討する

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		防犯、感染症マニュアルがないので作成を急ぎたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		年2回の訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修にできるだけ参加できるよう勤務体制の工夫をしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在対象となる児童はいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		・ヒヤリハット報告書はあり、事業所内で共有しているが事例集は作成していない。

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービス とろっと

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			配置数は適切だが男性職員が一人の為、同性介護の観点からも男性職員がもう一人必要ではないか
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今回初めての試みの為 今回行い改善につなげる
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			<input type="radio"/>	同上
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			外部研修や法人内研修に参加している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			太田のステージ評価を使用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか		<input type="radio"/>		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・会議等で取り入れたい活動を提案している ・職員の意見を取り入れている ・固定化したほうが良いと思われる児童もいるのではないか
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		・ほぼ打合せしているが必ずではない ・送迎や退勤時間によりできない場合がある
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>				

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	対象となる児童はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	自立支援協議会の学習会に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時に保護者に伝えている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	<ul style="list-style-type: none"> ・児童部、とろっととして保護者会はない ・今後必要か保護者様にも意見を聞き検討する

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		防犯、感染症マニュアルがないので作成を急ぎたい
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		年2回の訓練を行っているが時期が定められていない
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部研修にできるだけ参加できるよう勤務体制の工夫をしている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		現在対象となる児童はいない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告書はあるが事例集は作成していない ・平成30年度中に事例集を作成する

峡東圏域サービス事業所連絡会(児童部門) 保護者向け評価表(平成29年度版) 集計表

I 事業所名	(社福)ぶどうの里 石和授産園
II 記入者名	藤巻
III 調査機関	H29.11月1日~12月29日
IV 配布人数	5人
V 回収人数	4人

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	子どもの活動のスペースが十分に確保されているか。	3人	1人	人	現状スペースを拡大できないこともあり、十分に確保できているとはいえない。そのため、個別活動では衝立を利用したり、調理実習など活動内容を見直したりしながら工夫することで対応している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか。	4人	人	人	外部研修会にも積極的に参加し、日々の支援に活かしている。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	2人	2人	人	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか。	4人	人	人	保護者のニーズのみに偏らないように、子どもの思いを計画に反映できるよう、個別面談や職員間で情報の共有に留意している。
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	3人	1人	人	「卒業後を見据えていく」とのコンセプトのもと、多岐にわたる活動を体験することにより、小さな成功体験を感じられるように努めている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか。	2人	2人	人	今後の課題としていきたいと考えている。

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	4人	人	人	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	4人	人	人	連絡帳には、その日の活動内容等を具体的に記述するようにしている。また、送迎時を利用して連絡帳では書ききれない内容や様子をお伝えしたり、ご要望等をお聞きするようにしている。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	3人	1人	人	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	2人	2人	人	保護者参加の交流会を今年度より行っている。多くの保護者の皆さんに参加してもらえるように、企画を更に進めて行きたいと考えている。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4人	人	人	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	4人	人	人	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか。	4人	人	人	自己評価の公表についてはまだ行っていないが、今年度中に法人ホームページを通して行う予定。活動内容や情報提供等は、毎月「放課後等デイサービス便り」を発行してお知らせしている。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか。	4人	4人	人	

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	1人	3人	人	法人作成のマニュアルで対応しているが不十分なので、今後放課後等デイサービス独自のマニュアルも作成していく必要があり、新年度に向けてその準備・検討を行っている。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	1人	3人	人	子どもを交えての訓練は行えていない（土・日を除く放課後がメインのため）。但し、職員間では対応について協議し話し合っている。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか。	4人	人	人	
	⑱	事業所の支援にまんぞくしているか。	4人	人	人	

※保護者からの意見

① 利用する子どもが多い時には、狭いように感じる時もある。

平日の短い時間で宿題やパソコン学習をするには十分だと思います。長期休みの時などは、作業室や調理室など幾つも活動できる場所があるので良いと思います。

⑮ お知らせをいただいたような気もしますが…。

⑰ デイサービスに行くのを楽しみにしています。

⑱ 親の意見を考慮してくれて、子どもの成長が目に見えて嬉しいです。

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

社会福祉法人ぶどうの里 あくしゅ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	3		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	11			
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	9	2		・土曜日のイベントや週ごとの活動も変化があり喜んで いる。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	8	2	・参加した事が無いので機会があれば参加したい。
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	2	
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	1	1	
非常時 等の 対応	14	個人情報に十分注意しているか	10	1		
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	3		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	7		

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	9	2	・子どもは自ら行きたいと言っていて、とても楽しい様子。
	18	事業所の支援に満足しているか	8	3	・非常に満足している。 ・他の事業所に比べて支援内容が充実していると思う。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

評価へのご協力ありがとうございました。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	合計	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	1	0	10	・人数的に十分だと思う
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8	2	0	10	・目が行き届いている
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3	0	10	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10	0	0	10	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	10	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	2	10	
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	10	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1	0	10	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	0	0	10	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	5	0	10	・開催されているが欠席している
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	1	0	10	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	0	0	10	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	1	10	
	14	個人情報に十分注意しているか	9	1	0	10	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	1	0	10	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	3	0	10	

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1	0	8	(未回答 2) ・とても楽しみにしている
	18	事業所の支援に満足しているか	7	1	0	8	(未回答 2) ・部活や実習、家族の感染症、雪の休校など、もう少し柔軟に対応してもらえると助かる。 ・とても満足している

※配布数 12 回収 10 回答率 83.3%